



平成 20 年 9 月 12 日

各 位

会 社 名 東日本ハウス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 成田 和幸
(JASDAQ・コード 1873)
問 合 せ 先 取締役経理部長 青荊 雅肥
T E L (03) 5215-9905

営業外費用及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は平成 20 年 10 月期第 3 四半期（平成 19 年 11 月 1 日～平成 20 年 7 月 31 日）において、下記のとおり営業外費用及び特別損失を計上することとしましたのでお知らせいたします。

記

1. 営業外費用について

(1) 雑損失（個別）

モデルハウスリース解約金及び社債保証料等の雑損失を、当第 3 四半期において新たに 23 百万円を計上し、中間期の 75 百万円計上と合わせて、合計 98 百万円を計上することとしました。

(2) 貸倒引当金繰入額（個別）

持分法適用会社の東日本沢内総合開発株式会社の、当第 3 四半期純損失に対して、新たに貸倒引当金繰入額 42 百万円を計上し、中間期の 111 百万円計上と合わせて、合計 154 百万円を計上することとしました。

2. 特別損失について

(1) 販売用不動産評価損（個別）

当社が所有する販売用土地の評価の見直しを行い、販売用不動産評価損を、当第 3 四半期において新たに 21 百万円を計上し、中間期の 36 百万円計上と合わせて、合計 58 百万円を計上することとしました。

(2) 固定資産除却損（個別）

当社が所有するショールーム及び住宅展示場の構築物などの除却に伴い、固定資産除却損を当第 3 四半期において新たに 11 百万円を計上し、中間期の 62 百万円計上と合わせて、合計 74 百万円を計上することとしました。

3. 業績予想への影響

業績への影響につきましては、影響額は軽微と認識しており平成 20 年 6 月 17 日付で公表いたしました「平成 20 年 10 月期 中間決算短信」に記載の通期業績予想に変更はありません。

以 上